

回答様式

契約件名	東北自動車道 みちのく橋床版取替工事
------	--------------------

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	<p>公告図書中の設計図 18・20・26・28・34・36・46・48・50・52/285</p>	<p>橋軸方向鉄筋 D22 を用いて床版厚 220mm に収めようとした場合、曲げ内半径およびかぶりの構造細目を満たすことができません。(橋軸方向鉄筋 D22 を使用した場合、鉄筋の芯位置で曲げ半径 $r=3\phi=3\times 22=66\text{mm}$ 必要となりますが、公告図書中の設計図 19・21・27・29・35・37・47・49・51・53/285 には 59mm と記載されております。) 詳細設計時に床版増厚するという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>プレキャスト PC 床版鉄筋の芯位置の曲げ半径は、設計要領第二集橋梁保全編 4-8 に示すループ継手の鉄筋曲げ直径の計算式に基づき算定した鉄筋曲げ直径を満足した床版厚 (220 mm) となります。</p>
2	<p>特記仕様書 25-25 床版の詳細設計</p>	<p>詳細設計の結果、上部工重量の増加が基本設計での想定以上となり、既設の鋼桁・支承・下部工等の補強(設計, 施工)が必要となった場合は別途協議の上で対処するという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書 25-25-7 に示すとおり、監督員が認めたものについては監督員と受注者との協議となります。</p>